

団体名：特定非営利活動法人 フードバンク調布

活動地域：調布市

助成額：99,444 円

ホームページ：<https://sites.google.com/view/foodbankchofu/>

【当初の目的に対しての結果】

コロナ禍が長く続き厳しい生活環境に置かれている子育て世帯、特にひとり親家庭を支援する目的で、給食が無くなる長期休みに食事の応援をする食糧支援を実施してきました。コロナ感染症もやや落ち着いてきたのにも関わらず支援対象の家庭は増え続け、地域の皆様からフードドライブに寄贈いただく食品や企業からの寄贈食品だけでは十分な支援ができず、不足する食品を購入していました。今回も「未来につなぐ募金」の助成によりカタログから必要な食品を選ぶことができとても助かりました。小さなお子さんがいるご家庭にも喜ばれた「とりささみフレーク缶」や、冬休みをお願いした「東都挽きたてのざるそば」は年越しそばが食べられてとてもありがたかった、と感謝のお声をいただきました。

【組合員へのメッセージ】

やっと落ち着いてきたとはいえ、長く続いたコロナ禍で苦しい生活を強いられている方はまだまだたくさんいらっしゃいます。更に電気料金を筆頭に物価高騰の煽りを受け、子育て世帯、特にひとり親世帯は深刻な状況が続いています。フードバンク調布では給食のない長期休み期間中に子どものいる生活困窮世帯への食糧支援を実施しています。2022年度の冬休み（273世帯）と春休み（311世帯）は全て宅配で送りました。送る食品は企業や個人のご家庭からの寄贈食品を提供していますが、それでも不足する食品を購入しています。今回も「未来へつなぐ募金」の助成により、子育て家庭に喜ばれる食品や年越しそばを購入することができ大変喜ばれました。必要な食品、それも安全、安心な食品を選べるシステムはとても有難く助かっています。組合員皆様の温かいご支援、ご協力はとても嬉しく、活動する会員スタッフ全員の励みとなっています。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

【感想・意見・要望など】

毎回「未来へつなぐ募金」での組合員皆様のご支援はとても有難く、感謝しております。お陰様で地域にフードバンクの活動も少

しずつ広がってきています。しかしボランティア団体なので倉庫も車も所有しておらず、事務所もご厚意により無償でお借りしているのが現状です。スタッフも少なく、助成食品を引き取りに行くことも難しくなっています。今後も不安定な状況が続きますが、地域の生協団体様や市役所、諸団体様にもご支援、ご協力をいただきながら、必要な方がいる限りフードバンク活動を進めていきたいと思っています。

夏休み★子ども元気プロジェクト 2022 写真



調布センターへ引き取り



食品の詰込み作業



詰込み完了、挨拶状とイルカの折り紙



送付票貼り付け、送付準備完了

「未来につなぐ募金」助成利用時写真



「夏休み★子ども元気プロジェクト」
食糧支援の宅配便への箱詰